

平成23年6月2日

関係各位

北海道大学低温科学研究所長  
古川 義純【公印省略】

### 教員の公募について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究所では、下記により教員を公募いたします。

つきましては、ご多忙のところ恐縮には存じますが、関係方面への周知方お願い申し上げます。

敬具

#### 記

1. 公募人数： 生物環境部門・助教1名（ただし、採用後3年間は特任助教）
2. 研究分野： 微生物生態学分野。自然界の物質循環にかかわる微生物の生理・生態学的研究を遂行できる方を希望します。  
当研究所は、寒冷圏および低温環境下における自然現象の基礎と応用の研究を目的とする共同利用・共同研究拠点の研究所であり、その中で当該部門では、寒冷圏における生物と環境との相互作用、生物多様性および環境適応機構に関する研究を中心課題としています。  
なお、教育は、北海道大学大学院環境科学院を担当して頂く予定です。
3. 着任時期： 決定後なるべく早い時期
4. 任期： 8年。特任助教を経た後5年任期の助教に移行。業績等審査により1回限り再任、再任後の任期は5年とする。
5. 応募資格： 博士の学位を有すること。女性であること（男女雇用機会均等法第8条に該当。女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した採用を行うもの）（付記参照）。
6. 提出書類：
  - a. 履歴書（連絡先、大学入学以降の学歴、研究・教育歴、学位、受賞歴など）
  - b. 研究業績目録（査読制度のある学術誌に発表した原著論文、総説、著書、その他などに分ける。応募者氏名に下線をつけること）
  - c. 主要論文別刷あるいはコピー5編以内（研究業績目録に印をつける）
  - d. 科学研究費などの採択状況
  - e. 国内外の学会などでの活動状況（招待講演など参考になる事項）
  - f. これまでの研究概要と成果（A4用紙で2～3頁程度）
  - g. 着任後の研究計画・展望および教育・研究に対する抱負など（A4用紙で2頁程度）
  - h. 応募者についての意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先電話番号および電子メールアドレス。なお、以上の他に推薦書を添付してもよい。
7. 応募締切： 平成23年9月2日（金）必着
8. 書類提出先： 〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目  
北海道大学低温科学研究所長 古川 義純  
封筒の表に「生物環境部門・助教応募書類」と朱書し、書留でお送り願います。
9. 情報入手、問い合わせ先：
  - a. 研究所の概要、関連する研究分野のスタッフについては、当研究所のホームページ（<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/>）をご覧ください。
  - b. 問い合わせ先

北海道大学低温科学研究所 教授 福井 学

Tel:011-706-6877, Fax:011-706-6877

E-mail: [my-fukui@pop.lowtem.hokudai.ac.jp](mailto:my-fukui@pop.lowtem.hokudai.ac.jp)

10. 個人情報保護：

応募のために提出して頂いた書類等は選考のために限って利用します。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、当研究所がすべての個人情報を責任を持って廃棄し、返却いたしません。

<付記> 本公募は、平成21年度文部科学省科学技術振興調整費（女性教員養成システム改革加速）事業に採択された本学提案課題「輝け、女性研究者！根を張れ、花咲け、実を結べ@北大」によるF3プロジェクト人事です。理学・工学・農学分野における女性研究者の定着および活躍促進を目指す本プロジェクトでは、敢えて女性研究者のみを対象とする公募を行い、育つ能力と覚悟を持った優秀な女性研究者を本学の教育・研究になくてはならない教員として迎えるものです（<http://f3project.ist.hokudai.ac.jp>）。採用後、本学での研究活動を円滑にスタートして頂けるよう、また本来の力を十分発揮して頂けるよう、所属部局・研究室だけでなく本学人材育成本部・女性研究者支援室を中心に全学で支援します。出産・育児等の家庭生活との両立支援体制にも万全を期し、必要に応じて研究支援員を配置する等さまざまな支援策を用意しています。